

ラビット通信

2020年（令和2年）

7月1日（水）

第66号

発行 医療法人社団立靖会 ラビット歯科

〒274-0824 千葉県船橋市前原東 3-6-19-1F

TEL (047) 406-3580 FAX (047) 406-3585

<http://www.funabashi-haisha.net/> 介護事業所番号：1232837185



適切な歯科受診で感染予防を！

昨今のコロナウイルスの影響により、歯科の受診を見送っているという方はいらっしゃいませんか？

様々な行動の自粛も必要ですが、最近では口腔内の問題を放置することでウイルス重症化のリスクが高まること分かっています。

流行当初は未知の部分が多く、歯科は感染リスクが高いという報道もありました。

しかし、私たちは日常的に感染症を想定、対策し治療にあたっており、そのため現在歯科を介して感染した例は出ておりません。



歯科受診しない事で生じるリスクとは？

定期的なメンテナンスを中断することで、口腔の細菌による誤嚥性肺炎のリスクが高まります。

舌を含めたお口の中が汚れることで誤嚥性肺炎は起きやすくなり、コロナウイルスによる肺炎と同時に発症すると、より重症化しやすくなるといわれています。

また近年ではお口の中の状況が全身の健康に影響を及ぼすことが証明されており、特に歯周病は心筋梗塞、脳梗塞、糖尿病等を悪化させる可能性があります。



いま一度口腔環境の見直しチェックを！

- 入れ歯が外れやすい
- 言葉がハッキリしない
- 歯肉から出血する
- 歯がグラつく
- 食事に時間がかかる
- 認知症がある
- むせやすくなった
- 風邪をひきがち
- 糖尿病がある
- 麻痺がある
- 口臭が強い
- 認知症がある
- 寝込む事が多くなった



ひとつでも当てはまったら要注意！
すぐに歯科医にご相談ください。
初回は無料検診も承っております。

阪神・淡路大震災の際、避難所や仮設住宅では水不足などで十分に歯磨きができず、被災者の口腔内環境が悪化、免疫力の低い高齢者を中心に肺炎の発症が相次ぎ、「震災関連死」と認定された919人のうち肺炎が原因とされたのは約24%にものぼりました。

コロナ禍で歯科受診を控える動きがありますが「専門職が定期的にチェックすべき方は必ずいるのです」要介護者に『不要不急の歯科診療』はありません。

対策によりコロナ感染のリスクを減らした上で診察することは可能ですので、どうか歯科受診をご検討頂ければと思います。